

令和 3 年 度

都 建 第 31 号

稲葉山公園施設改修工事

工事実施設計書

小矢部市

令和 3 年度

小矢部市役所

設 計 書

小矢部市 法楽寺 地内

稲葉山公園施設改修工事

工事金額 円 (消費税相当額 円)

内 訳

都
建
第
31
号

工事

概要

稲葉山公園
・ 遊具設置
複式滑り台 1 基
・ 遊具撤去
1 面滑り台 1 基

特記仕様書

工事名：稲葉山公園施設改修工事

第1条 一般

この特記仕様書は、「土木工事共通仕様書(富山県土木部)令和2年10月」第1編共通編1-1-1-2の第6項に基づき、当該工事に必要な事項について定めるものとする。

本工事の施工にあたっては、特記仕様書及び共通仕様書、「都市公園における遊具の安全確保に関する指針(改訂第2版)(国土交通省)平成26年6月」、「遊具の安全に関する基準 JPFA-SP-S:2014(一般社団法人 日本公園施設業協会)2014年6月」の他、これに付随する関係基準図書等に基づいて適正に施工すること。

第2条 現場代理人の工事現場における常駐を要しない期間

- 1 次のいずれかに該当し、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認めた場合には、工事現場における常駐を要しない期間として取り扱うものとする。
 - 1) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
 - 2) 工事の全部の施工を一時中止している期間
 - 3) 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって工場製作のみが行われる期間
 - 4) 上記に掲げる期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間
- 2 前項の期間を確認する必要がある場合は、書面によることとする。

第3条 工事材料の検査

主要材料については、監督員の段階確認を受けて使用するものとする。

第4条 コンクリート配合

使用目的別の配合緒元は次表のとおりとする。

番号	呼び強度 (N/mm ²)	スラブ [°] (cm)	粗骨材の 最大寸法(mm)	W/C (%)	C (kg/m ³)	セメントの 種類	使用目的
1	18	8	40	65以下	—	BB	均しコンクリート
2	18	8	40	60以下	—	BB	基礎コンクリート

第5条 コンクリートの水セメント比

コンクリートの水セメント比は第4条コンクリート配合を遵守すること。指定した呼び強度に対して、セメント比が確保できない場合は、上位規格を用いるものとする。

第6条 「不採用調書」の提出

受注者は、工事の施工に関する下請契約において県内企業を採用しない場合及び工事で使用する建設資材について県内地場産品を採用しない場合は、あらかじめ、「下請契約における県内企業及び県内地場産品の不採用調書」を監督員に提出しなければならない。

第7条 工事特性・創意工夫・社会性等の実施

受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目、または地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完成時までに「富山県請負工事成績評定要領」第4第7項に定める様式により提出することができる。

第8条 産業廃棄物の適正処分

本工事から発生する産業廃棄物の処分は、その費用も含め元請業者自らの責任において適正に処理しなければならない。

第9条 建設発生土

本工事の発生する建設発生土については、埋戻しに使用し、その他は小矢部市安楽寺地内の公共残土仮置場へ搬出するものとする。搬出先は積算上の明示条件であり、請負者の明示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、施設の受入れが困難な場合等、請負者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

第10条 再生材の利用（基礎砕石及び裏込材等）

次表の基礎砕石及び裏込材には再生砕石を使用するものとする。品質については、「コンクリート副産物の再生利用に関する用途別品質基準」に基づくものとする。なお、再生砕石の入手が困難な場合は、監督員と協議のうえ砕石（新材）に変更できるものとする。

工種	品種	使用箇所
遊戯施設整備工	RC-40	基礎砕石

第11条 公害防止

建設機械の搬入・搬出及び現場作業による土砂の流出等により周辺に影響を及ぼした場合は、直ちに現状に回復すること。

第12条 工事実施前の事前調査

請負者は、あらかじめ既存構造物等について事前調査を行い、善良な管理義務を怠ったことにより、物件に被害が認められた場合は、請負者が責任を持って処理するものとする。

第13条 工事用支障物件

- 1 工事中、支障物件がある場合は、監督員に報告し、協議のうえ施工を行うこと。
- 2 監督員への報告を怠り、支障物件を処理したときに生じた損害については全て請負者の負担とする。

第14条 安全管理

公園敷地内の工事のため、第三者に対する安全性を十分考慮して施工を行うこと。

第15条 遊具

設計図書と同等以上の製品を使用するものとする。製品については、監督員と協議するものとする。

遊具の施工に際して、専門技術者（公園施設製品安全管理士、公園施設製品整備技士）の指導の下、安全領域を確保し、基準に適合するよう施工すること。施工完了時に、基準への適合性を確認すること。

第16条 その他

その他、定めがない事項について疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものとする。

総括情報表

事務所 設計書名 変更回数	0001 建設課 実施設計書 0	当初	
適用単価 適用単価地区 単価適用年月日	1 実施単価 07 砺波地区 0-03. 06. 15(0)		
諸経費体系	1 公共		
	当 世 代	前 世 代	
前払率 諸経費工種 労務費補正 電力区分 施工地域区分 寒冷地区分 緊急工事区分 契約保証区分 現場環境改善費 週休2日工事補正 消費税率 (%)	40 10 公園 01 割増なし 02 臨時低圧電力 12 補正無し 01 補正なし 00 通常 01 金銭的保証 00 計上しない 00 計上しない 10		

本工事費内訳表

頁0-0002

	費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費							X1000
施設整備							Y1903
遊戯施設整備工							Y290307
遊具組立設置工							Y39030701
	基礎碎石 碎石の厚さ 7.5cmを超え12.5cm以下						SP2030 0 A=2, B=3 施工 第0-0001号表
	型枠 一般型枠 均しコンクリート	2		m2			SP2084 0 A=1, B=5 施工 第0-0002号表
	コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設	1		m2			SP2082 0 A=1, B=4, C=2, E=2, G=1, L=1 施工 第0-0003号表
	型枠 一般型枠 小型構造物	0.1		m3			SP2084 0 A=1, B=2 施工 第0-0004号表
	コンクリート 小型構造物 人力打設	2		m2			SP2082 0 A=2, B=4, C=7, E=2, G=1, L=1 施工 第0-0005号表
		0.2		m3			

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
滑り台						Y4903070103
			式			
複式滑り台 H=2000						W0001
	1		基			
クッションマット						W0002
	2		セット			
組立据付費						W0003
	1		基			
作業土工						Y39030702
床掘り						Y4903070201
			式			
床掘り 土砂 施工方法 上記以外(小規模)						SP2010 0 A=1, B=5
	1		m3			施工 第0-0006号表
基面整正						SP2012 0
	2		m2			施工 第0-0007号表
埋戻し						Y4903070202
			式			

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
埋戻し 施工方法 上記以外(小規模) 土砂	1	m3				SP2014 0 A=5, B=1 施工 第0-0008号表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	1	m3				SP2002 0 A=2, B=5, C=1, D=1, M=10 施工 第0-0009号表
処分費等						#0044
公共用残土仮置場 (搬入)	1	m3				TST01 0
公園施設等撤去・移設工						Y290314
公園施設撤去工						Y39031401
公園施設撤去						Y4903140101
滑り台撤去	1	基	式			V0001 0 施工 第0-0010号表
直接工事費						

小 矢 部

本工事費内訳表

	費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
共通仮設費 (率分)							
				式			
共通仮設費計							
純工事費							
現場管理費							
				式			
現場管理費計							
工事原価							
一般管理費等							
				式			
工事価格							
消費税等相当額							
				式			

式
小 矢 部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
請負対象工事費							
工事価格計							
消費税等相当額計							
請負対象工事費計				式			

施 工 内 訳 表

SP2030

施工 第0-0001号表

[名 称] 基礎碎石			1 m2 当り		
[規格1] 碎石の厚さ 7.5cmを超え12.5cm以下			[規格2]		
機械構成比： 6.19%			標準単価： 1,088.7		
労務構成比： 75.44%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 18.37%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料	6.15%		バックホウ（クローラ型） 東京単価 山積0.8 m ³ （平積0.6 m ³ ）		T7279
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	36.30%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	15.78%		特殊作業員 東京単価		R2005
特殊運転手	14.10%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
土木一般世話役 一般施工	8.74%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生碎石 RC-40	13.22%		再生クラッシュラン 東京単価 R C - 4 0		T4090
軽油 (パトロール)	5.12%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001

SP2084

施 工 内 訳 表

施工 第0-0002号表

頁0-0009

[名 称] 型枠			1 m2 当り		
[規格1] 一般型枠			[規格2] 均しコンクリート		
機械構成比： 0.00%			標準単価： 4,318.8		
労務構成比： 100.00%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 0.00%			標準単価： 4,318.8		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)
型枠工		59.52%		型わく工 東京単価	R2030
普通作業員		19.54%		普通作業員 東京単価	R2006
土木一般世話役 一般施工		5.69%		土木一般世話役 東京単価	R2008
その他(労務)				その他(労務)	ER009
積算単価				積算単価	EP001
A=1 一般型枠				B=5 均しコンクリート	

施 工 内 訳 表

SP2082

施工 第0-0003号表

頁0-0010

[名 称] コンクリート			1 m3 当り		
[規格1] 無筋・鉄筋構造物			[規格2] 人力打設		
機械構成比： 0.00%			標準単価： 25,557		
労務構成比： 39.69%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 60.31%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	24.02%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	7.48%		特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工	5.48%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
生コンクリート 高炉18－ 8－40 W/C≤65%	60.31%		生コンクリート 東京単価 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		T4027
積算単価			積算単価		EP001
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 高炉18－ 8－40 W/C≤65% G=1 現場内小運搬 有り			B=4 人力打設 E=2 一般養生 L=1 生コン小型車割増なし		

小 矢 部

SP2084

施 工 内 訳 表

施工 第0-0004号表

頁0-0011

[名 称] 型枠			1 m2 当り		
[規格1] 一般型枠			[規格2] 小型構造物		
機械構成比： 0.00%			標準単価： 7,673.5		
労務構成比： 100.00%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 0.00%			標準単価： 7,673.5		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)
型枠工		45.22%		型わく工 東京単価	R2030
普通作業員		30.52%		普通作業員 東京単価	R2006
土木一般世話役 一般施工		11.22%		土木一般世話役 東京単価	R2008
その他(労務)				その他(労務)	ER009
積算単価				積算単価	EP001
A=1 一般型枠				B=2 小型構造物	

施 工 内 訳 表

SP2082

施工 第0-0005号表

頁0-0012

[名 称] コンクリート			[規格 2] 人力打設			1	m3	当り
[規格 1] 小型構造物			市場単価構成比： 0.00%			標準単価： 30,453		
機械構成比： 0.00%			労務構成比： 49.85%			材料構成比： 50.15%		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)		単 価 (東京地区)	備 考	
普通作業員		32.14%		普通作業員 東京単価			R2006	
特殊作業員		7.94%		特殊作業員 東京単価			R2005	
土木一般世話役 一般施工		7.35%		土木一般世話役 東京単価			R2008	
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
生コンクリート 高炉18－ 8－40 W/C≤60%		50.15%		生コンクリート 東京単価 高炉 24-12-25(20) W/C 55%			T3973	
積算単価				積算単価			EP001	
A=2 小型構造物 C=7 高炉18－ 8－40 W/C≤60% G=1 現場内小運搬 有り				B=4 人力打設 E=2 一般養生 L=1 生コン小型車割増なし				

小 矢 部

施 工 内 訳 表

SP2010

施工 第0-0006号表

[名 称] 床掘り			1 m3 当り		
[規格1] 土砂			[規格2] 施工方法 上記以外(小規模)		
機械構成比： 22.42%			標準単価： 1,965.2		
労務構成比： 70.13%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 7.45%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ	22.42%		バックホウ		MHH130
特殊運転手	37.92%		運転手(特殊) 東京単価		R2002
普通作業員	32.21%		普通作業員 東京単価		R2006
軽油 (パトロール)	7.45%		軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=5 上記以外(小規模)		

[illegible]

施 工 内 訳 表

SP2014

施工 第0-0008号表

[名 称] 埋戻し			1 m3 当り		
[規格1] 施工方法 上記以外(小規模)			[規格2] 土砂		
機械構成比: 10.80%			標準単価: 3,469.7		
労務構成比: 85.21%			市場単価構成比: 0.00%		
材料構成比: 3.99%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ	10.14%		バックホウ		MHH130
ランマ	0.66%		タンパ及びランマ		M1232
普通作業員	48.69%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	19.38%		特殊作業員 東京単価		R2005
特殊運転手	17.14%		運転手(特殊) 東京単価		R2002
軽油 (パトロール)	3.37%		軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油		T3002
ガソリン JIS2号レギュラ	0.62%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド		T3004
積算単価			積算単価		EP001
A=5 上記以外(小規模)			B=1 土砂		

SP2002

施 工 内 訳 表

施工 第0-0009号表

[名 称] 土砂等運搬			1 m3 当り		
[規格1] 小規模			[規格2] 土砂(岩塊・玉石混り土含む)		
機械構成比: 26.28%			標準単価: 2,569.7		
労務構成比: 61.34%			市場単価構成比: 0.00%		
材料構成比: 12.38%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック	26.28%		ダンプトラック		M1331
一般運転手	61.34%		運転手(一般) 東京単価		R2015
軽油 (パトロール)	12.38%		軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) M=10 10.0km以下			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間 無し		

V0001

施 工 内 訳 表

施工 第0-0010号表

頁0-0017

[illegible]

小 矢 部

参考様式

工 事 数 量 総 括 表

工事区分(レベル1)	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘要
工種(レベル2)						
種別(レベル3)						
細別(レベル4)						
施設整備		式		1		
遊戯施設整備工		式		1		
遊具組立設置工		式		1		
基礎碎石	RC-40	m2		2		2.66
均しコンクリート型枠		m2		1		0.84
均しコンクリート	18-8-40BB W/C $\leq$ 65%	m3		0.1		0.12
型枠		m2		2		2.36
コンクリート	18-8-40BB W/C $\leq$ 60%	m3		0.2		0.22
遊具	複式滑り台	基		1		
作業土工		式		1		
床掘り		m3		1		0.95
基面整正		m2		2		2.66
埋戻し		m3		1		0.40
土砂等運搬	8.4km	m3		1		0.55
残土処分等		m3		1		0.55
公園施設等撤去・移設工		式		1		
公園施設撤去工		式		1		
公園施設撤去	1面滑り台	基		1		
直接工事費		式		1		
共通仮設費		式		1		
共通仮設費(率分)		式		1		
純工事費		式		1		
現場管理費		式		1		
工事原価		式		1		
一般管理費等		式		1		
工事価格		式		1		
消費税等相当額		式		1		
工事費		式		1		

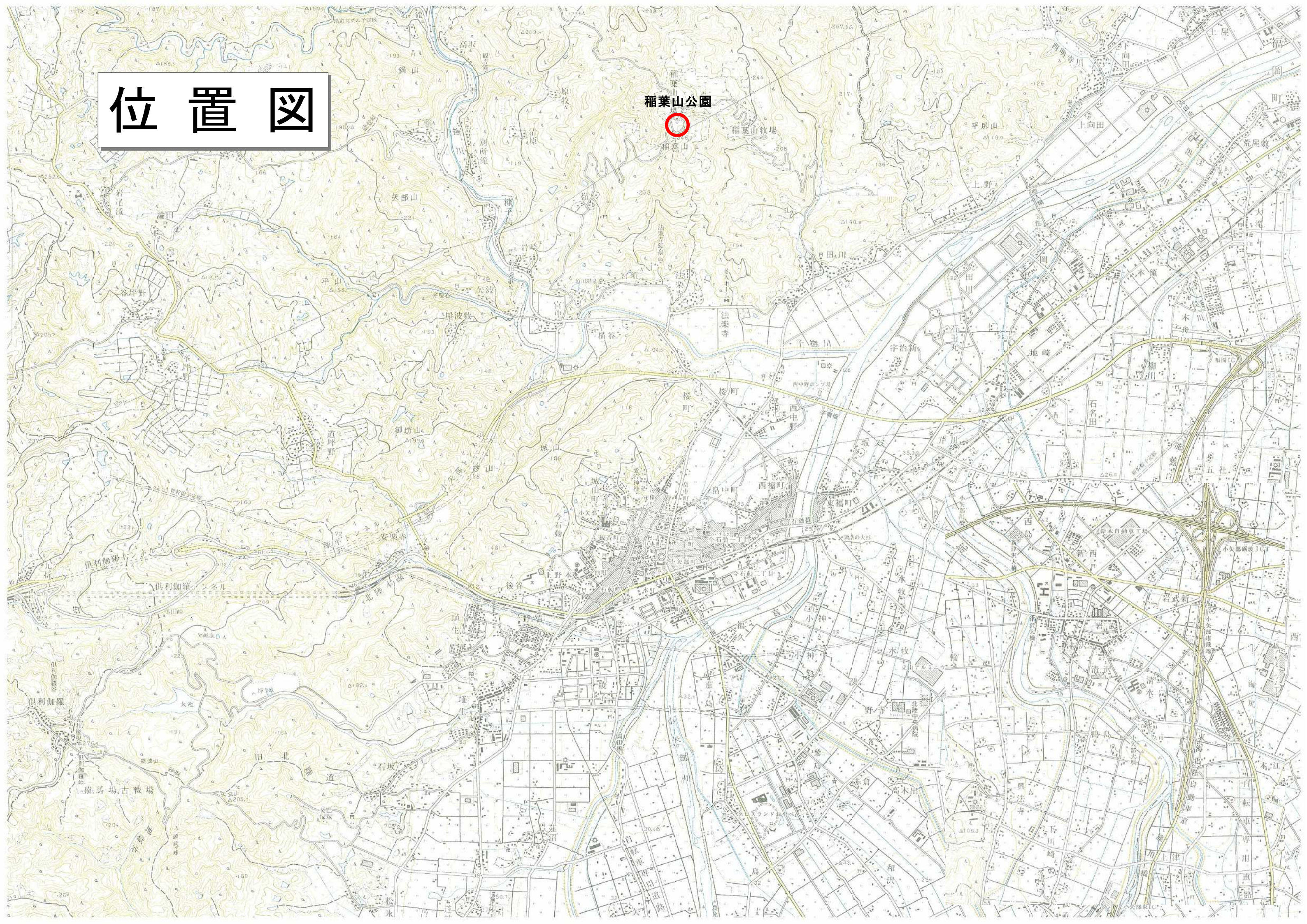
・複式滑り台 基礎

[illegible]

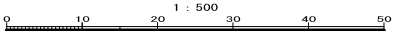
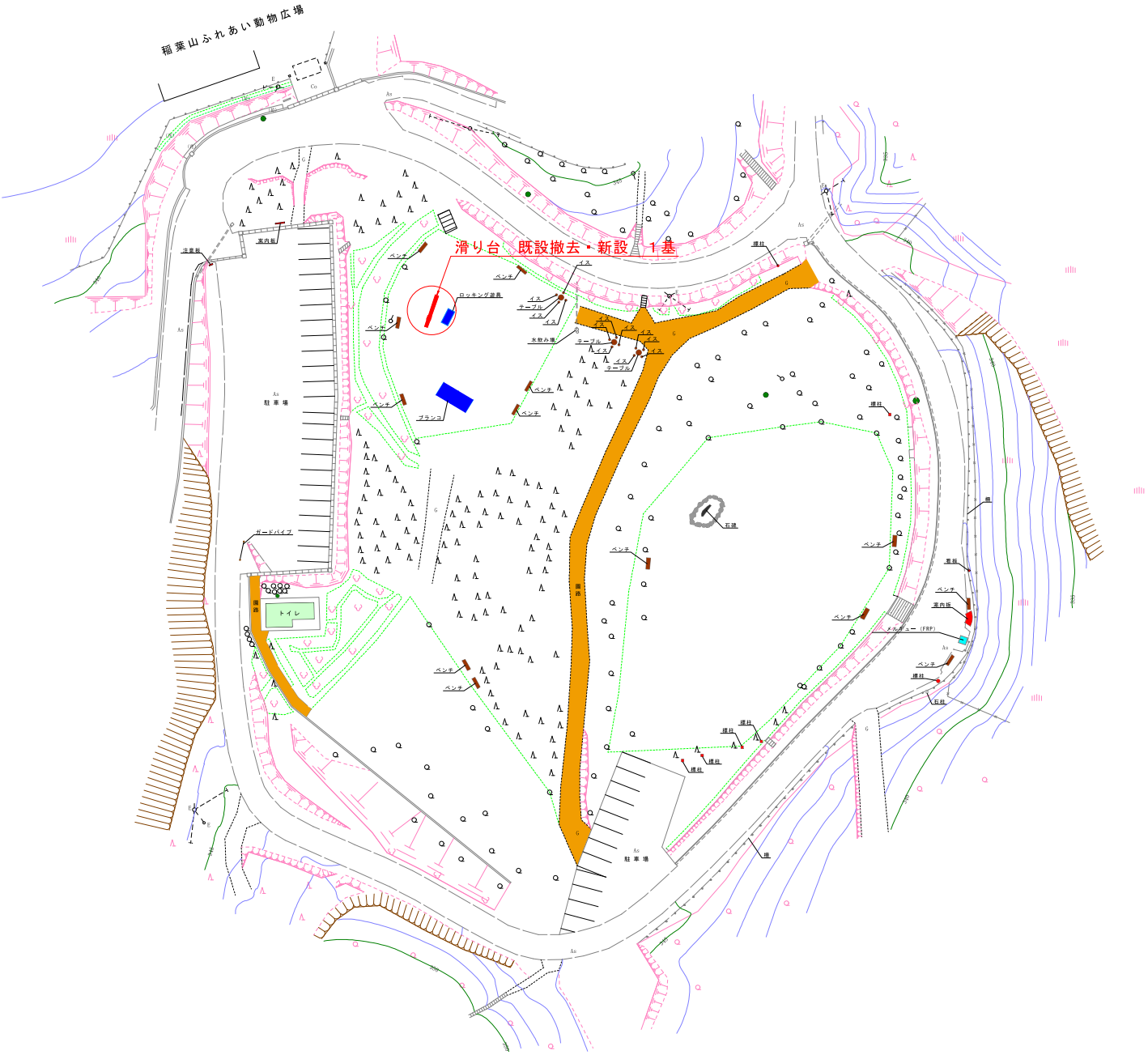
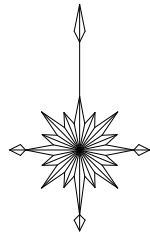
・滑り台クッションマット 基礎

種別	計算式					数量
床掘り	1.10	×	1.10	×	0.14	0.16 m ³
床均し	1.10	×	1.10			1.21 m ²
碎石	1.10	×	1.10			1.21 m ²
均しコン型枠	1.00	×	0.05	×	4	0.20 m ²
均しコンクリート	1.00	×	1.00	×	0.05	0.05 m ³
埋戻し	0.16	－	(0.06	＋	0.05)	0.05 m ³
残土処理	0.16	－	0.05			0.11 m ³

位置図



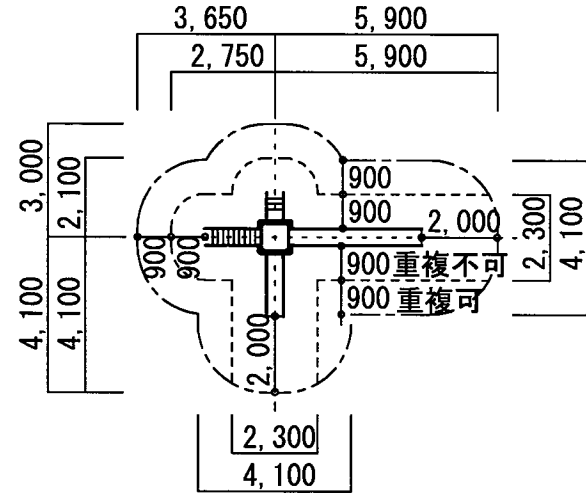
稲葉山公園施設平面図



凡 例	
記号	種 別
■	遊具
■	ベンチ・テーブル
■	トイレ
■	シニター・1
■	建物・倉庫等
■	水道・水飲み
■	門柱・石柱等
■	禁止
■	石碑・銅像等
■	サイン・案内板・#
■	その他の設備
■	その他の施設
■	照明
■	消雪機・ツツ
■	ごみ収集場
■	マンホール・パンドホ
■	道路
■	石・石積み
■	緑石・L型等
○	...

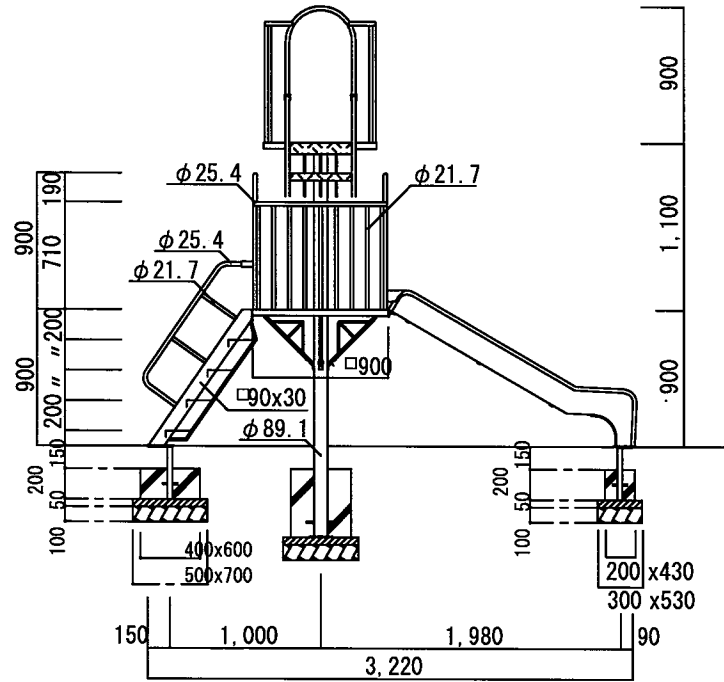
複式滑り台

S=1:50

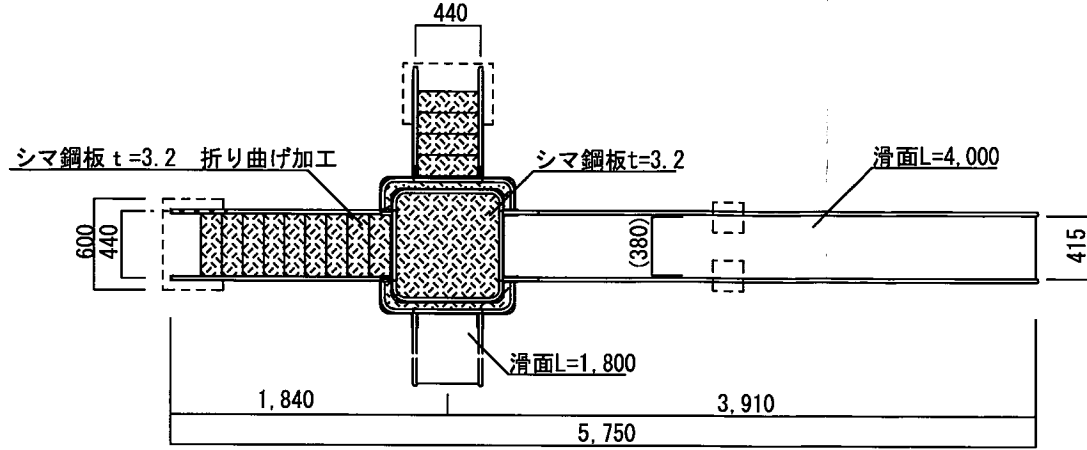


安全領域図 S=1/200

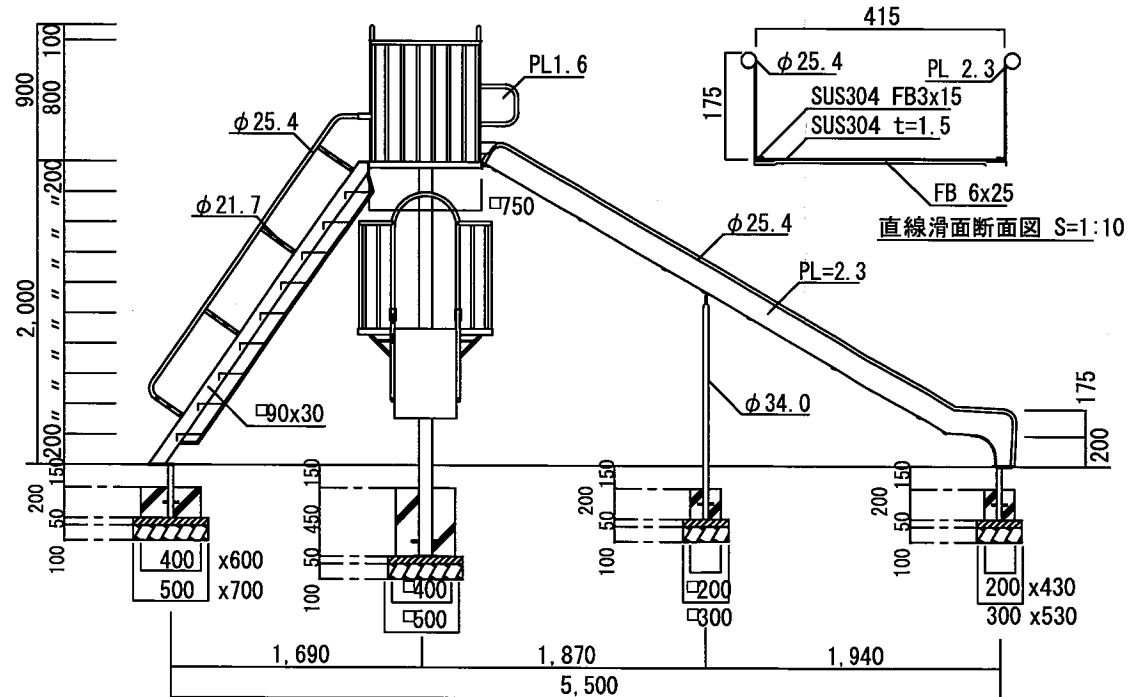
滑り台終点部以外は遊具の外形からあらゆる方向に1,800mmを安全領域とする。



側面図

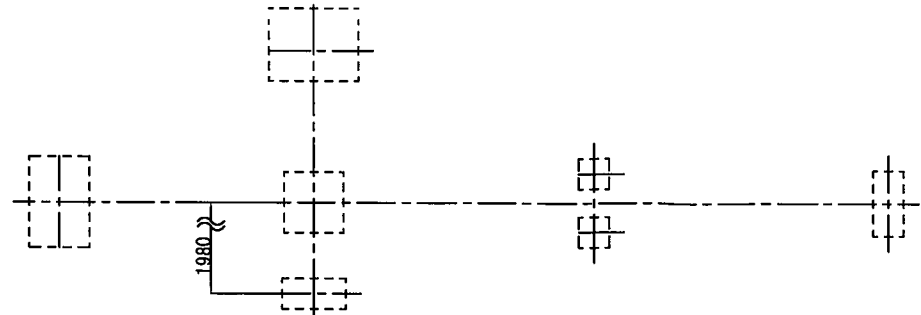


平面図



立面図

直線滑面断面図 S=1:10



基礎図

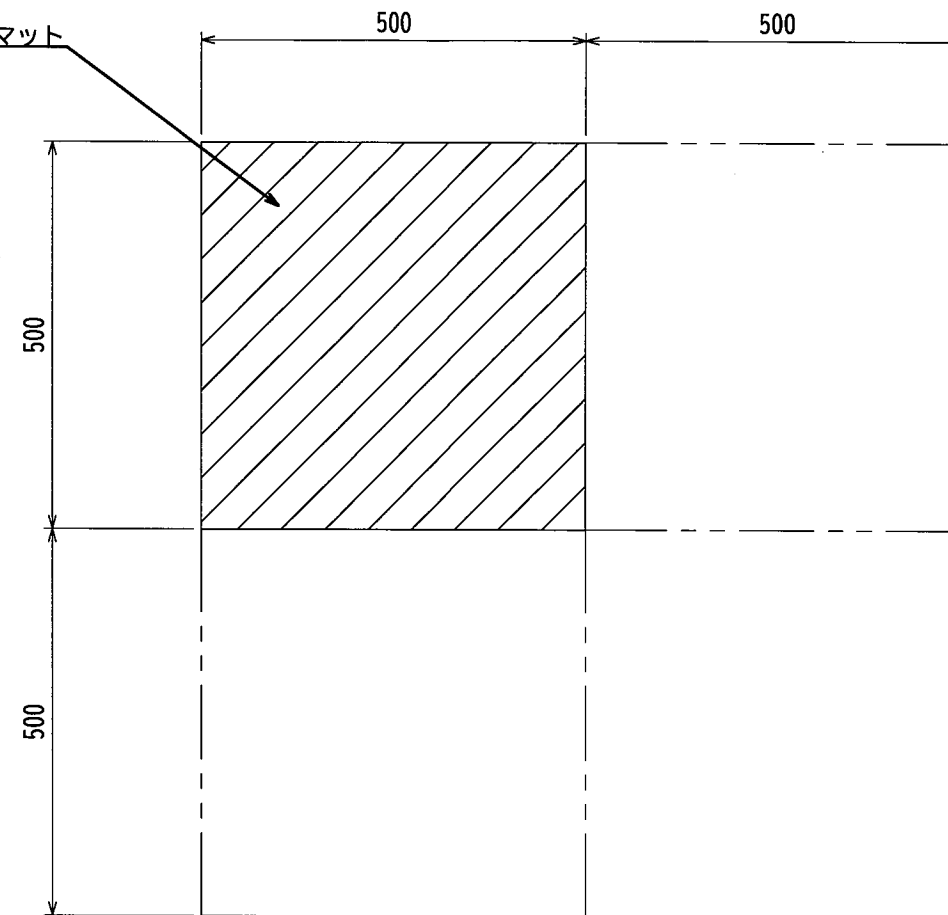
- 1) 製品は、(一社)日本公園施設業協会の発行する「遊具の安全に関する規格J PFA-SP-S:2014」に適合した製品である事。
- 2) 製品は、幼児(3歳から6歳)又は、児童(6歳から12歳)を対象に設計されたものである。利用者がこれを認識できる様、製品に1ヶ所以上表記する事。
- 3) 図に示す安全領域は(一社)日本公園施設業協会の発行する「遊具の安全に関する規格J PFA-SP-S:2014」に基づくものである。年齢制限エリアへ設置の時はこのかぎりではない。
- 4) 製品は、(一社)日本公園施設業協会の認定する「SP表示認定企業」の管理下で製作されたものである事。
- 5) 製品は、(一社)日本公園施設業協会の総合賠償責任保険に加入した製造者の製品とする事。
- 6) 製品は、国際品質保証規格 ISO9001 認証登録企業の管理下で製作されたものとする事。
- 7) 使用鋼材・鋼管はメッキ処理のうえ、合成樹脂塗装仕上げとする事。
- 8) 指示なきボルト・ナット類は、ステンレス製とする事。
- 9) 本製品の設計図面の変更、模倣を禁止いたします。
- 10) 製品の組立・設置は(一社)日本公園施設業協会の会員で行う、もしくは製品メーカー監修で行う事とする。

令和 3 年度	
工事名	小矢部市公園施設改修工事
公園名	
箇所	小矢部市地内
図名	複式滑り台詳細図
縮尺	図示 (A3)
図面番号	枚の内
小矢部市	

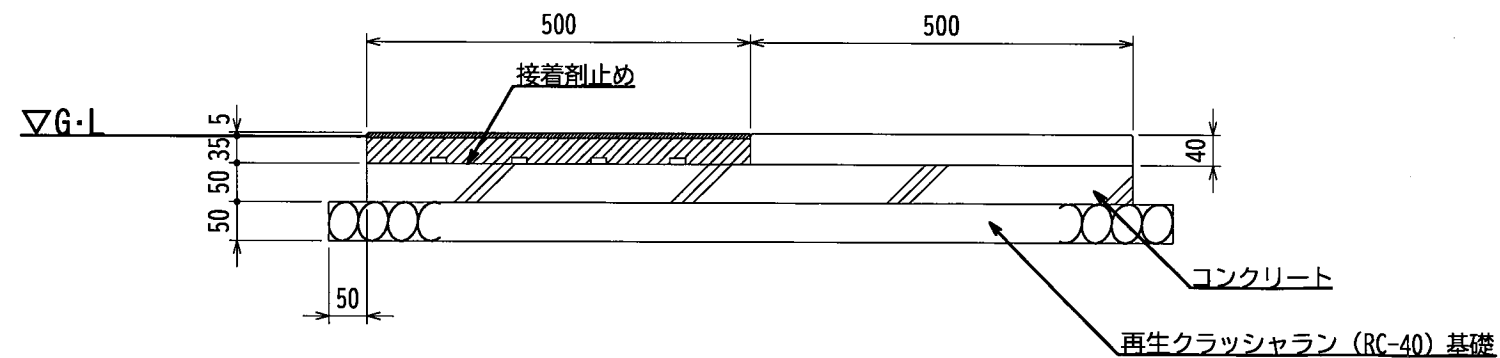
クッションマット

S=1:50

ラバークッションマット
500×500×40 t



平面図



標準断面図

- 1) カラーは、メーカー標準色(9106B:茶色、又は9106G:緑色)とする。
- 2) ISO 9001:2015認証取得企業の製品とする。
- 3) (一社)日本公園施設業協会 SPマーク表示認定企業の製品とする。
- 4) (一社)日本公園施設業協会 団体賠償責任保険に加入した製品とする。
- 5) 本製品の設計図面の変更、模倣を禁止する。
- 6) 製品の組立・設置は(一社)日本公園施設業協会の会員で行う事、もしくは製品メーカー監修で行う事とする。

令和 3 年度	
工 事 名	小矢部市公園施設改修工事
公 園 名	
箇 所	小 矢 部 市 地 内
図 名	クッションマット詳細図
縮 尺	図 示 (A3)
図 面 番 号	枚の内
小 矢 部 市	